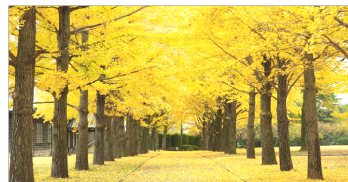


おかげさまで美化活動終了しました



雨で順延となりました、本年度第二回目の美化活動ですが、10月27日実施できました。夕方の時間設定だったため、終了するころには、暗くなってしまうましたが、最後まで協力いただき感謝します。今回もビックリするようなものが、たくさん回収できました。右下の写真が収集品です。傘や靴、サングラス、ビニールシート、車の部品、などなど今回も残念なことに、多くの乾電池が見つかりました。有害なものなので不法な投棄は問題です。空缶やペットボトルの中には、飲みかけのまま廃棄されたものがあり、始末に大変苦労しました。少しでも、この地域の美化に貢献できれば良いのですが。それよりポイ捨ては絶対にまずいです。こうした状況を冷静に判断して、自分達は拾うことがあっても、絶対に捨てないという気持ちも重要だと思います。

部品箱もリサイクル品として分別してください

最近では分別が徹底され、ダンボールなどの紙類リサイクルが慣習になりつつあります。環境目標を達成するために、もう少し頑張ってください。既に、多数の方に協力していただいておりますが、部品が入った小箱も分別をお願いします。但し、油で汚れたものマジックインクなど使用されたものは除きます。大きなダンボールに入れたままで結構ですが、あまりぎっしり並べられると、取り出しに時間がかかります。大雑把な対応でお願いします。紙は汚れてなければ、すべてリサイクル可能です。



世界湖沼会議のカウントダウンが始まりました！

第 17 回世界湖沼会議が、2018 年 10 月に開催される。開催日までのカウントダウン表示板が、茨城県庁 2F ホール設置され、その除幕式が 10 月 16 日、多くの関係者を集め実施された。水戸市は、その会議のサテライト会場の一つとして選出され、会議開催の宣伝を含め、一翼を担うことになった。しかし、必ずしも水戸市民に対する広報活動が進んでいるとは言えず、千波湖が重要湿地に特定されたことなど、認知度が低い。今後、様々な方法で、市民に対する働きかけ実施する必要がある、関係者だけのお祭に終らないよう、この機会に社員の皆さんにも伝えて行きます。



最高責任者(社長)のコメント ～ 目標達成のため環境活動に理解を ～



2017 年度の環境目標も順調に推移している。電気使用量は、社員の節電意識と、設備の変更などで目標を上回っている。先日実施した美化活動も、年二回の実施目標をクリアした。最後に残る問題としてごみの低減がある。環境マネジメントで重要なことは、全員参加及び継続的であることが求められている。ごみの問題も、全員の協力で、日々の努力を継続し、目標を達成したい。

今月の環境用語 「地域支援活動」



当社で行なっている、美化活動や水戸市が実施している環境フェアなどに参加することを総称して地域支援活動と呼んでいます。環境とは無関係に思えますが、環境問題を考えるとき、その地域が一つの単位となり、その地域毎にさまざまな特有の問題を含み、地域全体で考え、対策することが重要と言われています。水戸市にも特有の問題点があり、市民相互の協力で解決の糸口が見つかるかも知れません。

今月の環境目標進捗状況

	今月の目標	今月の実績	今月の評価	本年目標累計	本年実績累計	累計達成率	全体評価
電気使用量削減	14,719kwh	14,130kwh	達成	121,733kwh	108,240kwh	112%	↑
一般ごみ削減	69袋	69袋	達成	459袋	453袋	101%	↑
エコキャップ回収	929個	1,004個	達成	6,112個	6,514個	107%	↑
美化活動実行	1回	1回	達成	2回	2回	100%	↑
地域環境活動	—	—	—	1回	1回	100%	↑



10 月現在、5 項目の目標をすべて達成しています。

